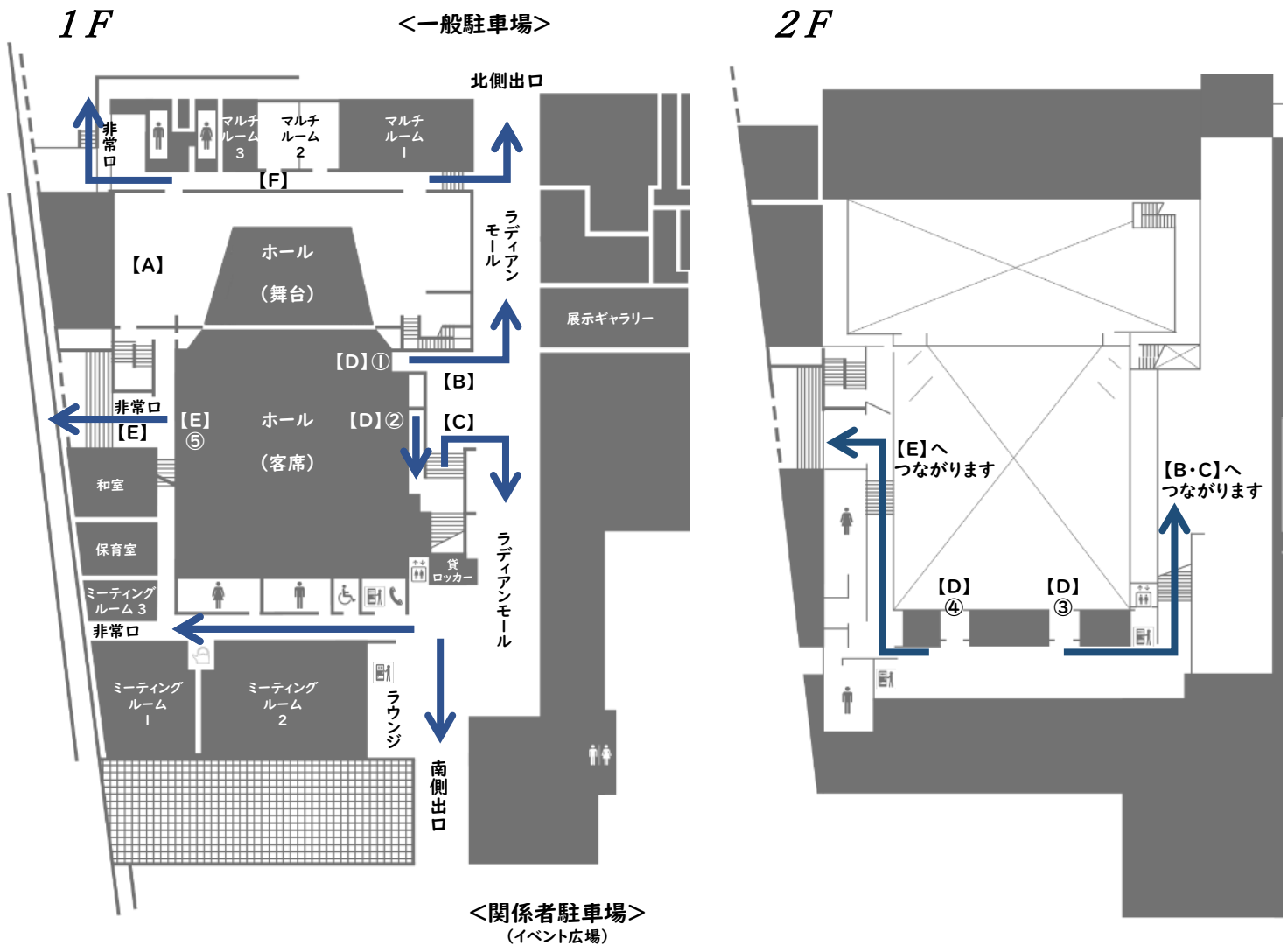


《ラディアン館内図》



(1) 本番中に万一災害が発生した場合は、お客様を安全かつ速やかに誘導いただく事が、主催者の重要な仕事の1つとなりますので、事前に担当者とお打ち合わせをするようお願いします。

なお、対応方法については、(4)の例を参考にしてください。

(2) 公演中における担当者・責任者の各配置場所については、常時固定ではなく万一の場合に円滑な誘導が行える位置で待機してください。

(3) 会場のご利用方法に応じて必要人数を調整して頂きます。

(4) 災害発生時のお客様への対応は次の通りとなります。

- ①本番中は各担当場所近くに待機してください。 → ②責任者は各担当へ速やかに連絡 →
- ③全員直ちに担当場所に着く → ④会場内に災害発生のアナウンスが流れる →
- ⑤各担当は会場扉を開ける（ドアストッパー使用） → ⑥お客様を指定非常口へ誘導 →
- ⑦全員避難確認後、扉を閉める → ⑧全員避難

(5) ご利用においての案内要員計画としてもご利用ください。

竣工から25年が経過する生涯学習センター・ラディアンは、屋根や外壁等の経年劣化、空調機器の故障など、さまざまな箇所において修繕する必要がある、また、改正された最新の建築基準法が求める耐震基準に適合させるため、ホールやモールの天井についても改修していく予定です。

そのため、令和9年1月中旬から令和10年12月末までの間、大規模改修工事に伴い休館する予定です。

ラディアンの長寿命化、また、ご利用の皆様が安心して利用できる施設とするため、ご理解くださいますようお願いいたします。